

各 位

日本形成外科学会会誌投稿規定一部改定のお知らせ

2012年7月
 機関誌編集委員会
 委員長 上田 和毅

2012年6月22日の理事会において日本形成外科学会会誌の投稿規定の一部が改定されましたので、ご報告申し上げます。

改定後	改定前
<p>1. 投稿の資格, 条件, 方法</p> <p>(2) 投稿の条件</p> <p>追加</p> <p>3) <u>他文献からの引用（引用改変, 転載）は著者の責任において一次出版著作権者の許諾を得, 編集委員会に許諾書を提出する。論文には出典を明示すること。</u></p> <p>(3) 投稿の方法</p> <p>2) 2011年4月20日より, <u>論文の投稿ならびに審査はウェブ上の専用サイトで行う。</u> <u>[日本形成外科学会ホームページ>会員専用>日形会誌>投稿・査読>日本形成外科学会論文査読システム]</u></p> <p>2. 倫理規定</p> <p>(2) ヒトおよび動物を対象とした研究の原著論文では, 原則として所属機関の倫理委員会あるいはこれに準じるものの承認を得た研究であることを「結語」のあとに明記すること。</p>	<p>(3) 投稿の方法</p> <p>2) 2011年4月20日より, <u>すべての投稿, 審査はインターネットによるオンラインに移行する。投稿を希望する者は日本形成外科学会ホームページから投稿受付画面に進み投稿する。ただし, オンラインでの投稿が不可能な者に限り編集事務局で代理投稿を受け付ける。代理投稿を希望する者は, 「投稿申し込み用紙」, 原稿を保存した電子媒体（CD-RまたはUSB）, 出力済み原稿（タイトルページ, 本文, 文献, 図, 表）1部を二重封筒で書留または宅配便にて編集事務局へ送付すること。なお, 著者は1投稿ごとに代理投稿手数料を負担する。</u></p> <p>2. 倫理規定</p> <p>(2) <u>ヒトを対象とした研究の原著論文では, 原則として所属機関の倫理委員会あるいはこれに準じるものの承認を得た研究であることを「結語」のあとに明記すること。</u></p>

3. 利益相反

(1) 利益相反の有無について、投稿区分を問わず論文の「結語」のあとに明記すること。

記載例 (無)：本論文について他者との利益相反はない。

記載例 (有)：本論文の研究資金（使用した機材）は株式会社□□から提供を受けたものである。

追加

(2) 利益相反のある場合は、臨床研究・基礎研究の利益相反の取扱いに関する指針、および同細則に従い「日本形成外科学会会誌：自己申告による利益相反報告書」を日本形成外科学会事務局に郵送で提出すること。

[臨床研究・基礎研究の利益相反の取扱いに関する指針、細則一本誌 32 (5) 会告「社団法人日本形成外科学会臨床研究・基礎研究の利益相反に関する指針」「同 細則」参照]

4. 患者プライバシーの保護

(1) 個人が識別される症例の提示は、著者が患者のプライバシー保護の観点から十分な注意を払い、且つ責任を負うものとする。

追加

(2) インフォームドコンセントを得ておくべき研究ではその由を論文の「利益相反の有無」のあとに明記すること。

7. 原稿の構成

(2) 原稿の書き方

2) 総説、原著は原則として、タイトルページ、和文要旨・日本語キーワード、英文アブストラクト・英語キーワード、序文、方法、結果、考察、結語、利益相反の有無、(インフォームドコンセント、謝辞) 文献の順に記載する。

①タイトルページには、論文タイトル、全著者名、所属機関（以上日本語・英語併記）、投稿区分、ランニングタイトル（25字以内）、連絡著者名と連絡先を記載する。なお、筆頭著者以外に連絡著者を指定する場合は、必ずオンライン投稿査読サイトの登録情報を更新すること。

3. 利益相反

利益相反の有無について、投稿区分を問わず論文の「結語」のあとに明記すること。

記載例 (ない場合)：本論文について他者との利益相反はない。

記載例 (ある場合)：利益相反；本論文の研究について使用した機材は株式会社□□から提供を受けたものである。

4. 患者プライバシーの保護

個人が識別される症例の提示は、著者が患者のプライバシー保護の観点から十分な注意を払い、且つ責任を負うものとする。

7. 原稿の構成

(2) 原稿の書き方

2) 総説、原著は原則として、①タイトルページ（日本語・英語併記）、②和文要旨・キーワード、③英文アブストラクト・英文キーワード、④序文、⑤方法、⑥結果、⑦考察、⑧結語、⑨利益相反、⑩謝辞、⑪文献の順に記載する。

①タイトルページには、投稿区分、論文タイトル、全著者名、所属機関を記載する。また、ランニングタイトル（日本語 25 字以内、英語 50 字以内）と別冊希望部数、筆頭著者以外に連絡著者（corresponding author）を指定する場合はその旨を明記する。

3) 短報, 特別講演は, 総説, 原著の形に準ずる。

4) 症例報告は, 総説, 原著の形に準ずるが, 和文要旨は不要とし英文アブストラクトは 150 語以内とする。また, 方法, 結果に替えて, あるいはそれに加えて症例の項目を入れる。

6) 図 (グラフ), 写真の最低解像度は1つあたり 300dpi とし, 図表ファイルの容量は 10MB までを目安とする。図表は本文中の挿入順にそれぞれ番号を付ける。図 (グラフ, 写真) は図の下部に図番号, タイトル, 説明文を記載し, 表は表の上部に表番号とタイトルを記載する。

7) 外国人名, 地名, 薬品名および和訳しにくい用語以外は 日本語 を用いる。固有の医薬品や機器を記載する場合は, 初出のみ “一般名 (商品名: 製造販売者名)” のように記載し, 以降は一般名を用いる。なお, タイトル, 要旨, キーワードには商品名は使用しない。略語は初出のみ “フルスペル (以下○○と略す)” のように記載する。用語は形成外科用語集に従う。年号は西暦とする。

9)

【翻訳書】

単行本, 分担執筆の形式に準じるが, 原著者名に 続けて () に翻訳者名を記載する。

【ウェブサイト上の資料】

追加

ウェブサイト上の資料は, 再現性, 責任の所在などが不明となる可能性があるため, オンラインジャーナルとウェブサイト上でしか閲覧できないものを除き, 文献として用いないことが望ましい。また, ウィキペディア等の書き込み型ウェブページからの文献引用は認めない。

①オンラインジャーナル

著者名: 題名, 誌名, 巻: ページ (始頁~終頁) または文献番号, 発行年, URL, 閲覧日 (西暦)。

3) 短報, 特別講演は, 総説, 原著の形に準ずるか, もしくは学会発表時の本抄録の形式とする。

4) 症例報告は, 総説, 原著の形に準ずるが, 和文要旨は不要とし英文アブストラクトは 100 語以内とする。また, 方法, 結果に替えて, あるいはそれに加えて症例の項目を入れる。

6) 図 (グラフ), 写真の最低解像度は1つあたり 300dpi とし, 図表ファイルの容量は 10MB までを目安に作成する。図表は本文中の挿入順にそれぞれ番号を付ける。図 (グラフ, 写真) は図の下部に図番号, タイトル, 説明文を記載し, 表は表の上部に表番号とタイトルを記載する。

7) 外国人名, 地名, 薬品名および和訳しにくい用語以外は カタカナ を用いる。固有の医薬品や機器を記載する場合は, 初出のみ “一般名 (商品名: 製造販売者名←正式名称)” のように記載し, 以降は一般名を用いる。なお, タイトル, 要旨, キーワードには商品名は使用しない。また, 略語は初出のみ “フルスペル (以下○○と略す)” のように記載する。用語は形成外科用語集に従う。年号は西暦にする。

9)

【翻訳書】

原著者名 (翻訳者名): 翻訳書名 (-版). ページ (始頁~終頁), 発行所, 発行地 (都市名), 発行年 (西暦)。

【電子文献】

著者名: 書名, URL, 閲覧日 (西暦)。

(例) World Medical Association (日本医師会訳): ヘルシンキ宣言. http://www.med.or.jp/wma/Helsinki08_j.html, 2010年10月20日。

(例) 小川 令, 赤石愉史, 百東比古: エビデンスに基づいたケロイド・肥厚性瘢痕における治療指針. 創傷, 1: 22~27, 2010, http://www.jstage.jst.go.jp/article/jsswc/1/1/1_20/_article/-char/ja/, 2012.4.1.

②資料

作成者: ウェブページタイトル. URL, 閲覧日.

(例) World Medical Association (日本医師会): ヘルシンキ宣言. http://www.med.or.jp/wma/Helsinki08_j.html, 2010.10.20.

8. 掲載費

(8) 支部学術集会抄録: (質疑応答は希望の場合のみ) 1 ページにつき 10,000 円。原稿は doc, docx または txt 形式で保存し, 次のいずれかの方法で提出する。①メール添付, ②郵送 (原稿を保存した電子媒体と出力した原稿を同封)。

追加

10. 連絡先

(1) 利益相反報告書送付先・問い合わせ

社団法人 日本形成外科学会
〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-4-12
新宿ラムダックスビル
Tel: 03-5287-6773

(2) 論文投稿・支部学術集会抄録に関する問い合わせ

日本形成外科学会誌編集事務局
〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-4-12
新宿ラムダックスビル (株) 春恒社
E-mail: jsprs-edit01@shunkosha.com

11. 投稿規定の変更

以上の投稿規定は, 理事会の議を経て変更することがある。(昭和 62 年 9 月, 平成 3 年 10 月, 同 6 年 4 月, 同 8 年 4 月, 同 9 年 10 月, 同 10 年 7 月, 同 11 年 10 月, 同 12 年 8 月, 同 13 年 7 月, 同 16 年 2 月, 同 19 年 8 月, 同 23 年 2 月, 同 24 年 4 月, 同 24 年 6 月本規定の一部を変更した。)

8. 掲載費

(8) 支部学術集会抄録: (質疑応答は希望の場合のみ) 1 ページにつき 10,000 円。ただし, 支部学術集会抄録の原稿はメール添付または郵送 (原稿を保存した CD-R 等を同封のことで受け付ける。電子媒体と出力した原稿を同封)。

10. 投稿規定の変更

以上の投稿規定は, 理事会の議を経て変更することがある。(昭和 62 年 9 月, 平成 3 年 10 月, 同 6 年 4 月, 同 8 年 4 月, 同 9 年 10 月, 同 10 年 7 月, 同 11 年 10 月, 同 12 年 8 月, 同 13 年 7 月, 同 16 年 2 月, 同 19 年 8 月, 平成 23 年 2 月, 同 24 年 4 月本規定の一部を変更した。)